

平成26年12月19日

社会福祉法人三心会職員各位

平成26年度 第3回施設長・主任保育士会議

記録：山田町第一保育所 佐々木 賀代

第3回 施設長・主任保育士会議が開催されましたので下記の通り報告致します。

日 時 平成26年11月25日（火）
場 所 山田町第一保育所会議室（議題3まで）
龍昌寺（4.その他以降）
出席者 理事長 清水 誠勝（4. その他以降）
山田町第一保育所：舟田 昌子、佐々木 賀代
豊間根保育園 : 菅原 恵子、阿部 康子
織笠保育園 : 湊 希、佐々木 久美子
事務長 佐藤 秀樹

記

議題

- (1) 世界の教育・保育改革について
1月8日 午後7時から仏教会館で理事長先生に講師をお願いし、勉強会をする。
- (2) 「フッ化物洗口」について
取り組むことに決定する。
- (3) 年末・年始の保育について
12月29日～1月3日までの期間。
有料。休日と同じようにお昼ご飯を出す。
提案された文面の手紙を出す。
- (4) 保育所における自己評価の取り組みについて
保育過程を園でチェックし、それを公表する。まずは、取りかかりやすいところから取り組んでいく。来年度中にはある程度公表出来るようにする。

その他

- 理事長先生から
- ・体調を崩したら、出来るだけ休養し、治すようにしてください。
 - ・「世界の教育・保育改革について」は改めて資料を作るので、職員に目を通しておいてもらう。

本部より

① 特別保育関係事業実施状況調べ

子育て支援法についてだが、山田町では予定通り行うとのことである。
消費税もどうなっていくのか、動向をみていかなければならない。

② 保育所職員処遇改善計画に基づく賃金改善所要見込み額について

賃金の上げ幅は三園同じにしたい。織笠保育園の定員数は、他の二園より少ないところから始まっているので、差が出てくるのは仕方がないことなのであるが、三園の職員の賞与差が開きすぎないように考慮した。

③ 年次有給休暇の取得状況について

国の目標は70%である。

当法人は、40～50%の取得は達成したい。

所長、主任と職員とよく相談し、ローテーションを組むなど、取得できるようにしてほしい。

④ インフルエンザ罹患の出席停止について

事務局では、本人が罹患した場合、予防接種もしているし、健康診断もあり自己管理が出来ていないということで「今まで通り、定められた出勤停止の日数を年次有給休暇で消化する。年次有給休暇を使い切った場合は欠勤扱いとする。」で良いのではないかと考えている。同居家族が罹患した場合のみ、今年度から特別休暇扱いでの出勤停止としてはどうかと考えている。この件に関してはそれぞれの施設で検討する事とする。

・職員数など違うので、三園同じという訳にはいかないと思われる。園ごとに相談し、後程報告する事にする。

⑤ 山田町学校保健会アレルギー研修会について

- ・職員の参加については、各園、参加協力してもらいたい。
- ・「給食の“完食”教育について」は、資料を読んで考えてもらいたい。

理事長先生から

保育は、「今のままでいいのか」「今までのままでいいのか」を一番考えるべきものである。家庭との情報共有はどうなっているか？ 話してくれる人、くれない人という。もう少し情報を集めてみてはどうだろうか。その時、情報は洩れないようにしなければならない。

以上